

おかやま夢白桃

おかやま夢白桃は、清水白桃と白桃の間に成熟し、栽培が容易で高品質かつ安定生産が可能な桃を育成するため、岡山県立農業試験場（現 岡山県農林水産総合センター農業研究所）で、昭和 56 年（1981）に「うー9」と「山根白桃」を交配し、実生の中から形質が優良である系統選抜を行い、平成 17 年（2005）に品種登録された県オリジナルの品種である。



○主要特性

- 1 花粉が無いいため、人工受粉が必要である。
- 2 核割れ、生理的落果が少ない。
- 3 大きさは 320～370g と大玉で、玉揃いが良い。
- 4 肉質のち密さは中程度、多汁、果肉の繊維はやや多い。日持ちはやや劣る。
- 5 糖度が高く、渋みは少ない。

○データ

- 1 平成 28 年産（2016）生産状況
栽培面積：94 ha（※岡山県農林水産部農産課調べ）
全農県本部取扱量：153 t
- 2 県内の主産地
岡山市（30ha）、倉敷市（15ha）、赤磐市（14ha）等

○出荷時期

清水白桃に続く 8 月上旬